

イギリス・イースタープログラム報告

日本大学主催の「日大付属高校生のイースター・プログラム」に、本学から3名が派遣されています。

イギリス・ケンブリッジ大学ペンブルックカレッジでの17日間（3月18日～4月3日）の研修です。全国の日大付属高校生72名が、ケンブリッジ大と日大協同出資による学生寮で生活を共にしながら、語学研修、イギリス文化の研修などを行います。

イギリスからの研修内容を適宜、報告致します。

No. 1 3月22日 発信

野崎和志くん（英語進学科1年 住吉中卒 サッカー一部所属）からの報告（抜粋）



ケンブリッジでできた友人

イギリス研修はとても大変です。

昨日は、ロンドン研修で、チェルシーFC サッカースタジアムに行きました。残念ながら、練習は見ることができませんでした。

今日は公園で、ケンブリッジの学生と、公園にいた韓国人とでサッカーをしました。

明日から授業が始まります。ハイレベルなので、なかなかついていけないと思うけど頑張ります。

イギリスに来て感じることは、皆、積極的だということです。どんどん話しかけてきて、シャイな人は、相手にされません。

だから私も、もっと積極的になって、英語力をつけるように努力します。

では、またメールします。

No. 2 3月23日 発信 野崎君より

今朝の講義は、「シャーロック・ホームズ」についてでした。そして、私達が刑事を演じ、先生の出した課題を解決するという事に挑戦し、とても面白かったです。学校の授業でもこのような形式があると良いと思いました。